

言い訳になりますが、私にとって専門学校時代は遅れてやってきた青春時代だったのです。高校でも大学でもクラブ活動に忙しくて、女子高生・女子大生らしいオシャレも遊びもほとんどゼロ。ようやくいろいろなことに縛られずに楽しめるようになったわけです。それに大阪には、地元香川出身の友達もいたので、全ての条件がばっちりでした！

実は鍼は苦手、お灸アレルギーだった

もともと敏感肌で、鍼刺激に弱い体質なのです。高校時代はとにかく故障が多くて、鍼灸院で治療をしてもらっていましたが、鍼を打った後、皮膚はすぐに赤くなるし、少しでも刺激が強かったら鍼当たりをしてしまいました。しかもモグサアレルギーで…。授業でお灸をするときには鼻水や涙でぼろぼろの状態になって大変でした。

私にとって分岐点になった思い出ですが、鍼実技の授業でクラスメイト同士で刺入の練習をした後、下宿に帰ってから気分が悪くなったことがあったんです。頭痛がして、冷や汗が出て、「どうしよう…」と藁をもつかむ気持ちで学校に電話をしたら、たまたま当時校長だった米山 義先生がいられて、「すぐ来い」と。飛んで行って、鍼を打ってもらったら気分悪かったのがすーっと消えていったのです。それが、「鍼灸はすごい」と思うようになったきっかけですね。

周りの方々にめぐまれてここまで

米山 義先生に鍼を打ってもらったのもそうですが、私は周りの方々に恵まれていると思います。附属鍼灸室での臨床実習では、今はお辞めになって自分で開業されていますが、安達操子先生に熱心に指導していただきました。吸玉も安達先生に教えていただいたものです。また、卒業論文では安雲和四郎先生のご指導で最優秀賞をいただくこともできました。

卒業後は、奈良の福本佳之先生（10期夜間部卒業）の治療院に1年ほど勤めて、そこで古典の勉強や脈診、経絡

治療の勉強もすることができたし、何より臨床経験を積ませていただきました。その1年があったからこそ今があるという感じですね。その福本先生の治療院で働くよう薦めてくださったのも安達先生なのです。

疾患治療だけでなく癒しも与えられるように

6年前に、柔道整復師の免許を取得後、森ノ宮で鍼灸師の免許も取得した弟と一緒にこの聖心堂接骨院を開業しました。接骨院のほうは予約なしで治療をし、それとは別に私は完全予約制で鍼灸、アロマセラピー、リフレクソロジーなどを患者さんに合わせてゆっくり時間をかけて治療をしています。

来院されるのは、20歳代から60歳代くらい、比較的働き盛りの方々が大半ですね。女性がやはり多いですが、メタボリックシンドロームがクローズアップされてきたせいも、男性も増えてきましたね。

疲れている方が本当に多くて、それで疾患を治すだけではなくて、溜まったストレスからのリフレッシュ、あるいは日常と違った空間で現実を忘れていただく、聖心堂は、そういった意味で癒しの空間でもありたいと思っています。治療室にリラックスするアロマを漂わせたり、ハーブティーをお出ししたりするのもその一つです。

垣根を作らず、いいと思うものを

昔からの友人には「ここまで続くとはいっていないかった」と言われたりし

ますね（笑）。私自身も、はっきり言って、鍼灸師が向いているかどうか未だにわかりません。とにかく皆さんに支えられてここまで来たわけですが、アロマセラピーやリフレクソロジー等をやってみて改めて鍼灸のすばらしさを実感しているのです。

将来は、これまでもそうでしたが、垣根を作らずに、何にでもチャレンジしたいし、治療にも取り入れていきたいですね。自分自身がきれいに、健康でいたいと思うからこそ、そういう自分にとっていいと思ったものを提供していくつもりです。



聖心堂接骨院

〒765-0004 香川県善通寺市善通寺町1510-3

Tel : 0877-62-3690

〈アクセス〉岡山からマリンライナーで坂出まで。坂出で予讃線に乗り換え多度津、さらに土讃線で善通寺。善通寺駅から車で15分程。所要時間は約1時間半。

診療時間（受付）

月・火・水・金：午前8：30～午後1：30

午後4：00～7：00

木・土：午前8：30～午後1：30



入口前で：原歩先生（左）・原崇先生（右）